

大津港活性化・再整備基本構想実施方針について

1 第1回ワーキンググループ概要

目的：実施方針の策定に向けて、実務担当者レベルで詳細を議論

日時：令和7年8月18日(月)

参加者：県・市の関係課＋関係団体(指定管理者、商工会議所、関連事業者)の担当者レベル

テーマ：周辺地域のまちづくりを踏まえたエリア利用の全体イメージ等についての意見交換

2 ワーキンググループでの主な意見

(1) 全般的事項

- ・ 大津港全体をどうするか、近隣施設とどう役割分担するかという視点で考えていただきたい
- ・ ソフト事業に係る大津市の取り組みと連携すべき
- ・ 大津駅前から大津港までの経路の視線誘導や雰囲気づくりに課題があり、案内表示のデザイン・カラーリング等を検討していく必要があるのではないか
- ・ 施設のあちこちが古くなってきているのが実感であり、施設が更新され、景観が良くなっていくことに期待している

(2) 各エリアのイメージ等



3 今後のスケジュール（予定）

(1) 検討会等

10／31	第2回検討会	WG 報告、実施方針取りまとめの方向性確認
11～12 月頃	ワーキンググループ	民間活力導入、湖上交通等
1 月頃	第3回検討会	WG 報告、実施方針素案への集約
2 月頃	ワーキンググループ	最終案の取りまとめに向けた整理
3 月頃	第4回検討会	実施方針最終案の検討



内容・役割
分担の具体化

(2) 情報収集・協議等

- ・湖上交通等に係る民間事業者への需要調査や関係市に対するヒアリング
- ・みなとオアシス登録に向けた国交省との協議
- ・県・大津市などの関係者による先進事例視察

※尾道のU2（しまなみ海道の出発点にあるサイクリスト向け複合商業施設）などを検討

【参考】検討会・ワーキンググループ構成団体

	団体・機関名	備考
地元団体	中央学区自治連合会	地元自治会関係
学識経験者	立命館大学経済学部	観光振興分野に係る有識者
関係企業	京阪ホールディングス株式会社	京阪グループによるエリア開発等
	株式会社京阪流通システムズ	浜大津アーカス運営者
	京阪ホテルズ&リゾート株式会社	琵琶湖ホテル運営者
	株式会社滋賀銀行	地域経済活性化関係
関係団体	滋賀県小型船協会	船舶利用関係
	大津商工会議所	地元商工団体
	公益社団法人びわこビジターズビューロー	観光振興関係
	公益社団法人びわ湖大津観光協会	観光振興関係
指定管理者	琵琶湖汽船株式会社	大津港（マリーナを除く）指定管理者 観光船事業者
	ヤンマーコーポレーション株式会社	大津港（マリーナに限る）指定管理者 マリーナ事業者
行政	近畿地方整備局	港湾行政関係（港湾空港部・舞鶴港湾事務所）
	大津市	まちづくり関係（都市魅力創造課） 観光振興関係（観光振興課）
	滋賀県	防災拠点関係（防災危機管理局） 新琵琶湖文化館関係（文化財保護課） 観光振興関係（観光振興局） 港湾管理関係（大土木事務所） 防犯関係（警察本部生活安全部） 事務局（流域政策局河港管理室）

※ワーキンググループでは、上記団体のうち関係団等体の役員・担当部長・課長・担当者等が出席